



歯科医師も「チーム医療」のメンバー。  
「患者さん第一」を心がけ、  
誰からも信頼される歯科医師をめざしています。

上條紗弥さん

松本歯科大学 歯学部  
歯学科3年  
■松本深志高等学校 卒業

1年次は、快適な寮生活。  
仲間と励ましあって、勉強に集中。

進路を真剣に考え始めたのは、高校2年生になってからでした。それまでは漠然と警察官になりたいと思ったり、地質学にも興味があったりいろいろ調査をする仕事も面白そうだったりしていました。

歯科医師の道を選んだのは、歯科医師の父

の影響が大きかったですね。父の治療で、患者さんがすっかり笑顔になって帰っていく姿を見て、歯科医師の仕事もいいなと思うようになったのです。

地元のこの大学を選んだのは、自宅から通えていつも父のそばにいられるので、大学で学んだことを父からもいろいろアドバイスしてもらえと思ったからです。私は大学生活に早く慣れるため、1年次だけ学生寮に入りました

が、寮といっても完全個室でホテルのような清潔で便利な施設なので、とても快適でした。寮には同級生や先輩たちと一緒に勉強ができる自習室や大教室があり、全員が歯科医師をめざしている仲間ですから、いろいろ刺激あったり励ましあったりしていました。この寮生活で勉強に集中する習慣が身につきました。

国家試験を視野に、  
勉強はかなりハードです。

1年次では、語学や経営学、情報リテラシーなどの教養科目や、歯科医学史、生物学、化学、生命科学、スポーツ生理学などの歯科学の基礎的な勉強をしました。2年次では解剖学、細菌学、薬理学など臨床歯科学を理解するための基本を修得しました。「解剖学実習」は不安と緊張感を持って臨みましたが、本で学ぶだけでは得られない身体の構造に接し、命を扱う使命の重大さをあらためて実感することができました。

3年次からは実習が多くなります。たとえば「歯冠彫刻実習」では、石膏などを使って実際に歯をつくることで、歯の形をすべて正確に覚えていきます。

歯科医師国家資格に合格しないと歯科医師にはなれないので、毎日の授業は国家資格の受験対策の繰り返しのようなものでもあります。毎週月曜日に、前週に学んだことを確認するための「ウイークリーテスト」があります。さらに前期と後期それぞれの中間テストと期末テストがあります。授業に出席していれば単位がもらえるわけではなく、テストのすべてに合格しないと進級できないので、毎日の復習は欠かせません。また日曜日でも、月曜日のウイークリーテストのための勉強をしますから、休日という感覚は持ってないですね(笑)。

「チーム医療」の一員として、  
ふるさとへの健康づくりに貢献したい。

これから4年次、5年次と進み、歯科医師としても本格的な臨床実習が待っています。卒業後は大学院に進んで、さらに歯科医師として高度な勉強をしたいと思っています。歯の治療は、人間の身体全体の構造に密接に関わっています。患者さんの体調やアレルギーなども考えて治療しないといけないので、医師、看護師、薬剤師のみならずとも協力して治療にあたる「チーム医療」という考え方が求められます。



実習の授業で使う愛用の「道具」



高校生リポーターの感想

上條さんが、「お父さんが歯科医師として、たくさんのお客さんを治療し笑顔にしているのを見て、自分も社会の役に立ちたいと思った」というお話がとても印象的でした。そして、高校では教えられる勉強だが大学では自ら学ばなければならないといった違いや、リアルタイムで大学生活を送っている方からしか聞けないことを直接聞くことができ良かったです。とても面白いと思っていた大学というものについて、身近に考えることができました。  
(中川 友香さん)



【取材参加者】  
●松本深志高等学校 1年  
中川 友香さん 堀田 智順さん

上條さんの一週間

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00~10:30	Weekly Test	歯科薬理学	病理学	全部床義歯学	歯冠彫刻実習
10:40~12:10	歯科薬理学	外科学	病理学	保存修復学	歯冠彫刻実習
昼食					
13:10~14:40	薬理学 歯科薬理学実習	細菌学 口腔細菌学実習	口腔外科学	医療面談/法医	口腔生化学
14:50~16:20	薬理学 歯科薬理学実習	細菌学 口腔細菌学実習	口腔衛生学		内科学
放課後	部活			部活	

石膏などを使って、精巧な歯の形をつくりながら、全部の歯の形を覚えます。

歯の硬組織ならび歯周組織の疾患を予防して治療し、歯の保存をはかり口腔の健康維持を研究する学問です。

患者さんと最初に何を話すか。どうリラックスしてもらうか。そんなコミュニケーションを学びます。

部員20名ほどで、先輩後輩の枠を超えて、楽しく汗を流しています。

薬物が生体にどのような作用又は副作用を及ぼすかを知るための学問です。

歯学部 歯学科 2015年卒業



内川 竜太郎さん (松本歯科大学勤務 研修歯科医師)

—現在、どんなお仕事をされていますか？

研修歯科医師として、まだまだ知識も技術も未熟ですが、毎日の診療では患者さんからたくさんの事を学ばせていただき、歯科の仕事が楽しくやりがいがあるものだと感じさせていただいています。

—学校での勉強は、  
どのように活かされていますか？

松本歯科大学の6年間で学んだ事は、そのまま臨床に直結する内容でした。患者さんの治療や症例は異なるものの、治療を考える上で基礎は、学生時代の学びにあると思います。

—今後の目標は、何ですか？

本学病院で診療そして教育にも力を入れて、自分を育ててくれた大学に貢献していきたい。歯科医師をめざす学生に目標を与えられるようになりたいです。

—高校生へのメッセージをお願いします。

今後、自分の将来を考えるとたくさんの選択が迫られます。その選択で悩むこともあると思いますが、選択できることを喜びに感じ、考え抜いて後悔しない将来をつかんでください。

